

## 住宅の気密性能試験結果(1)

依頼者	会社名又は氏名	東建築 株式会社	電話	0748-32-8715
	住 所	滋賀県近江八幡市別町162-2		

### 測定対象建物の概要

建物の名称		極楽 新築工事	
所在地		滋賀県近江八幡市	
竣工年月日		2016/11	
構造及び工法		在来木造工法	
建物の規模	地階床面積	- m <sup>2</sup>	
	1階床面積	51.34 m <sup>2</sup>	
	2階床面積	48.85 m <sup>2</sup>	
	3階床面積	- m <sup>2</sup>	
	延べ床面積	100.19 m <sup>2</sup> (A)	
開口部の仕様		窓	単層(引き違い・外開き・内開き)
		玄関戸	外開き戸
主な部位の気密材の仕様			
建物概要図		別紙添付図面の通り	
通気量を測定した位置		添付平面図に示す	

### 測定時の建物条件

No.	部位	方法	確認	測定事項(欠損以外の処理)
1	建物外皮にあるドア・窓	ロック錠閉だけ	○	
2	天井・床下改め口	普通に閉めた状態	○	
3	軒先受け	普通に閉めた状態	○	
4	本窓に通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
5	基礎と床の裏方を断熱している地下へ通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
6	換気レジスター	シャッター閉または目張り	なし	
7	台所レンジファン	シャッター閉または目張り	なし	
8	換気扇・天井扇	シャッター閉または目張り	なし	
9	PPF式以外の煙突の穴	ダンパー閉または目張り	なし	
10	屋外に通じる排水管	止水または管口を目張り	○	
11	屋中換気システムの総排気ダクトの屋外側出入口	テープ処理または目張り	○	
12	建物外皮の外側にある開口部	普通に開けた状態	○	
測定対象外にした部分(空間)の名称				
同上で延べ床面積(A)に含まれる床面積		- m <sup>2</sup> (B)		
吹抜け・床下・小屋裏などの測定対象の床面積		9.77 m <sup>2</sup> (C)		
測定対象とした建物の実質延べ床面積(D)		S = 100.96 m <sup>2</sup> S = (A) - (B) + (C)		
測定対象とした建物の外皮内容積		V <sub>e</sub> = m <sup>3</sup> (換気回数を求めるときに記入すること)		

(注) 確認欄には、各試験を確認後、○印を付けること

## 住宅の気密性能試験結果(2)

気密 気密工事

測定者・測定方法・測定装置							
事業所	株式会社 マーベックス	事業所 登録番号	1508	測定者	高橋 宏	登録番号	01295-18
所在地	大阪府東大阪市吉田本町2-3-30				電話番号	072-962-3787	
測定方法	JIS A 2201 (透風機による住宅等の気密性能試験方法)による (調圧法) 流量および圧力差の測定は、あらかじめ校正した測定装置を使用して行った						
測定装置	コーナー札幌株式会社 KNS-2600C型						

試験日時	2017年2月10日 13時30分						
測定時の環境	天候	雨		風速	m/s (参考)		
	室内温度	6.5 ℃		傾向	(参考)		
	外気温度	0.9 ℃		風速測定位置	(参考)		
				気圧	hPa (参考)		

測定点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
圧力差: $\Delta P$ (Pa)	22.8	30.2	41.8	50.5	61.0					
透気量: $Q$ ( $m^3/h$ )	43	65	82	96	90					

隙間特性値: $n$ ( $1 < n < 2$ )	1.14
透気率( $\Delta P=1Pa$ 時の透気量): $a$	2.9 $m^3/h \cdot Pa^{-1/n}$
$\Delta P=9.8Pa$ における透気量: $Q_{9.8}$	21.7 $m^3/h$
係数: $b$	0.712
総相当隙間面積: $a$ ( $cm^2$ )	15 $cm^2$
相当隙間面積: $C$ ( $cm^2/m^2$ )	0.1 $cm^2/m^2$

